



僕&私の i. i. imabari! アイデアコンテスト 2022 募集要項

令和4年6月6日

今治ブランド戦略会議

1 事業の目的

この事業は、市内の高校生がRESAS等を活用し、本市の長所・短所を認識しながら、本市の課題解決や魅力発信につながるアイデアを提案し共有することで、高校生のシビックプライドを醸成するとともに、当該取組を広く知らしめることで、市民にi. i. imabari!※の理念やブランド価値を浸透させることを目的に実施するものです（インナーブランディングの取組）。

※i. i. imabari!とはI'm into Imabari!（=私、今治にハマってます、夢中です）のことで、自分たちが魅力の発信者となって、今治を盛り上げる取組のアイ言葉です。

2 事業の流れ（スケジュール）

この事業は次のような流れで行います。

6月：当該事業、アイアイ今治キャンペーンの趣旨説明（高校へ）、市内高校へ周知及び応募校の決定

7月：四国経済産業局によるRESAS講座（オンライン講座）・・・日程調整中（同内容2回程度※）

8月：高校生によるアイデア発案期間（夏休み期間中）

9月：学内審査を経た提案の受付

10月：アイデアコンテスト（プレゼン発表会）・・・日程及び場所調整中※

11月：受賞案について試作又は事業化

2月：当該事業完了

※RESAS講座は、応募校と四国経済産業局と協議の上、開催頻度含めて決定します。

※アイデアコンテスト（発表会）の日時・場所・開催方法については、新型コロナウイルス感染症等の影響により変更となる場合があります。

3 募集の内容

皆さんが暮らす、この「今治」という地域の現状・課題について「地域経済循環分析システム（RESAS：リーサス）、V-RESAS」等を使って分析し、その上で、もっと今治を良くする（今治が良くなる）ためのアイデアを提案してください。皆さんの地域をより良く変えていく「新しい風」となるよう

なご提案をお待ちしています。

【まちづくりアイデアの例】

- ・移動販売自転車に地域産品を乗せて売り歩こう
- ・地域の飲食店の後継者不足を〇〇で解決しよう
- ・新型コロナウイルス感染症で受けた〇〇というダメージを××で回復させよう
- ・私たちが市外に進学したとき、〇〇があれば、地元を忘れない、地元をPRできる 等

4 募集対象者

今治市内の高校生グループ（1グループあたり3人以上）とします。なお、当該コンテストへの提案については、授業・特別活動・課外活動（部活動、学生自治会活動、学校行事、課外事業等）の如何を問いません。ただし、在籍している学校の承諾を得て参加表明を行ってください。

当該コンテストへの参加表明は、6月30日（木）までに、下記問合先まで電話又はメールでご連絡ください。

今治ブランド戦略会議事務局

今治市産業部産業政策局 i. i. imabari!推進課 担当 住吉、石井、梶川

電話番号 0898-36-1554 E-mail iiimabari@imabari-city.jp

5 審査プロセス

○まずは、高校生グループが所属している学校において審査いただきます。選出いただくのは、各校3チームまでとします。

○つぎに、学内審査を経たアイデアを、9月30日（金）23:59までに後述の「8応募方法（3）応募手続き」に沿って応募してください。

○その後、10月中に開催予定の発表会において（開催日等後日決定）、今治ブランド戦略会議委員及び今治市プロジェクトチーム（今治ワクワクミリオク100PTX）がプレゼンテーション（7分程度）を聴いて審査します。

○プレゼンテーションを聴いた後、今治ブランド戦略会議会長賞等を決定します。その後、同じ会場で表彰式も行います。

【審査のポイント】

審査に際しては、主に以下のような点について評価をします。

- ・今治の課題を解決するという問題意識に基づき、RESAS等のデータを十分に活用して地域の現状分析を行い、本質的な課題を特定できているか。
 - ・地域の課題を踏まえた、オリジナリティがあつて定量的な（数値や数量で表わすことのできる）アイデアとなっているか。
 - ・アイデアの実現可能性が見込まれるか。
- より詳細な評価のポイントについては、末尾の別表をご覧ください。

6 表彰

今治ブランド戦略会議賞（大賞1）、今治ワクワクミリオク100PTX賞（副賞2）、ユニークな新しい風賞（敢闘賞2）の3種類を表彰します。

7 実現化

3つの表彰のアイデアの中から、実現可能なものについて試作等を行います。ただし、実現可能性を考慮し、提案がそのまま実現化しないことがありますのでご容赦願います。

8 応募方法

(1) 内容

応募資料には、以下の内容を必ずご記載ください。

- ①RESASによる分析（現状・課題認識）
- ②RESASに基づき、考えられるまちづくりのアイデア（解決策の提示）

※分析にあたっては、RESAS以外のデータも使用して構いません。なお、可能な範囲で、今治市役所も応募に係るデータ情報を提供します。

(2) 応募資料の形式

応募資料は、以下の要領で作成してください。

- Power Point (拡張子 .pptx) で作成してください。
- ページは20 ページ以内としてください。
- ファイルの容量は9MB以下としてください。
- Power Point にアニメーションを設定しないでください。

※データ等の掲出にあつては、引用元を明記してください。

※応募者のお名前を公表させていただくことがありますのでご了承ください。

(3) 応募手続き

アイアイ今治公式HPの応募フォーム（専用のランディングページにあります）にてエントリー項目をご記入の上、応募作品のファイルをアップロードしていただき、送信を行うと応募が完了します。

※応募された情報は審査・広報のため、今治ブランド戦略会議内及び同会議構成団体内で共有・利用する可能性があります。

※9月30日（金）23：59までに、応募を完了してください。

9 実施主体

主催 今治ブランド戦略会議（会長 徳永繁樹）

10 問合せ先

今治ブランド戦略会議事務局

今治市産業部産業政策局 i. i. imabari!推進課 担当 住吉、石井、梶川

電話番号 0898-36-1554 E-mail iimabari@imabari-city.jp

<参考：以下、RESAS ホームページより>

◆地域経済分析システム（RESAS：リーサス）について

RESAS（「Regional Economy (and) Society Analyzing System」の略）は、地域経済に関する様々な官民のビッグデータ（人口、産業、観光等）をわかりやすく「見える化（可視化）」し、地方公共団体等による様々な取組を情報面・データ面から支援するため、2015年4月より国が提供しているシステムです。

【RESAS サイト】 <https://resas.go.jp/>

◆V-RESAS について

V-RESAS とは、新型コロナウイルス感染症が地域経済に与える影響を可視化し、リアルタイムに近い形で、地域経済の健康状態（Vital signs of economy）を把握できるようにすることで、地方公共団体の政

策立案や金融機関・商工団体の中小企業支援をサポートすることを目的とする新たな地域経済分析システムです。2020年6月30日に提供を開始し、足下の地域経済に関する様々なビッグデータ（人流、消費、飲食、宿泊、イベント、企業財務）を提供しています。

【V-RESAS サイト】 <https://v-resas.go.jp/>

以上

<別表>

アイデアコンテスト評価のポイント

<p>①今治の課題を解決するという問題意識に基づき、RESAS等のデータを十分に活用して地域の現状分析を行い、本質的な課題を特定できているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・提案を受理する側を意識した理解しやすい資料・説明になっているか。 ・今治の課題を意識した説明がなされているか。 ・RESAS等のデータを十分活用できているか。 ・データに基づき、本市の現状を適切に解釈し、分析できているか。 ・分析に基づき、地域の本質的な課題を特定できているか。
<p>②地域の課題を踏まえた、オリジナリティがあつて定量的な(数値や数量で表わすことのできる)アイデアとなっているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の分析や特定された課題から導き出されたアイデアであるか。 ・地域特性を踏まえたオリジナリティのあるアイデアとなっているか(類似アイデアとの差別化が図られているか)。 ・説得力のある説明となっているか。 ・上記n説明に際し、地域経済に与える効果を定量的に分析しているか。
<p>③アイデアの実現可能性が見込まれるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アイデアの実現可能性(実施体制やスケジュール、関係者の巻き込み)が示されているか。